

暑くも

子どもの笑顔は地球の力

7月28日、総務省消防庁は、20日
から26日の一週間、全国で70人が熱中症
で救急搬送され、搬送中の死者は3
人だったと発表しました。

29日午後には全国で梅雨が明け、今
後も異常な暑さが続く予想され、
屋内に居ても油断できない状況です。
遮光ネットの下でのプールあそびが益々
楽しくなる日が続きます。

園ではプール開き以来、備え付けの
「プール誌」はその日の気温、水温、プールの
保育に参加したクラス別の園児数と消
毒剤の残留塩素濃度が定期的に記録
されています。

朝の天気予報で最高気温を確認して
子どもたちの暑々とした表情を思い、下
ら、下は水着で出勤してくれる保
育士がいることを嬉しく感じています。

また、その日のプールの終了後、子ども
たちが満足してお昼寝に入る頃、当番
の保育士は毎日プールの水を落とし、掃除
をして翌日のプールの保育に備えています。
「ぬくぬくお風呂もねんねも一箱とら
のが私の妻である。あつたか子育てであ
が、この夏、保育園のプールは園の子ども
たちのぬくぬくお風呂になさるようにな
がしています。

ただ、残念なことに、全国で流行が続
き、救急搬送が急増している手足口病が
中々終息しないため、プールに入れない
お子様が毎日続きます。
どうも重症化しないうちに、適切な治
療を受け、「ぬくぬくお風呂もねんね
も一箱とらあつたか毎日を送れますの
うに、よろしく願います。

7月27日の4月に「子ども・子育て
支援新制度」がスタートして4か月が経
りました。
新潟市は新制度の施行に伴い、「子
ども・家庭・地域に笑顔があふれる

まち」にいたる基本理念として、
「新・おこやま未来アクション」を策
定し、総合的な子ども・子育て支援
への取組を始めました。

今年度、新潟市内にある保育施設
は、保育園が21園、認定こども園が16
園、新制度で新たに設けられた小規模
保育事業が3事業所となり、入園
保育者数も増えています。

動き出した新制度が、日々の保育教
育の向上につながるよう、園の現状や
今後の課題など丁寧に把握して、事
務検討を重ねる必要があります。

次代を育つすべての子どもたちが健
やかに育ち、人を信じ、未来を信じ、生
きていくために、これからも保護者
みなさまと共に子どもたちを大切に
見守り、育んでいきたいと思います。
子どもの笑顔は地球の力をとら

園長 福田 孝子

427 8月